

広報

710

1
2009
No.660

50
日野町制50周年

新たな時代へ羽を広げて。

■町制50周年、羽ばたくまちへ

今年は、日野町制50周年の記念の年です。

写真は、元旦の朝、オシドリ観察小屋から見たオシドリたち。現在、1000羽近くが飛来しています。

町制50周年、さらなる発展へ

新年あいさつ

日野町長 景山 享弘



新年明けましておめでとございます。

元旦から雪の正月となりましたが、ご家族おそろいで新春を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、アメリカから始まった金融危機による不況が世界中に広がり、大きな社会問題となっております。

国内でも、経済不況に伴う雇用不安が広がりを見せています。政治も不安定な状況を呈しており、有効な対策が後手になり、党利党略に終始し国民不在の感があります。

その中において、日野町におきましては、平成17年の「財政破たん宣言」以来、財政再建に向けて町民の皆様と一丸となつて取り組んでまいりました。

その甲斐がありまして、単年度決算では黒字に転換することができました。皆様をはじめ、各位のご協力、ご理解のたまものと思っております。本当にありがとうございます。

なお、数年は厳しい状況が続きますが、なんとか明るい光が見えてきたのではないかと思っているところです。

また、今年の日野町制50周年の記念すべき年です。

昭和34年当時の、黒坂町と根雨町が昭和の大合併の掛け声のもと、新生「日野町」が誕生して50年がたちました。この一年をかけてお祝いの行事をしたいと思っております。

今後とも、皆様と力を合わせて地域の発展と福祉の向上を目指し、努力してまいります。皆様の今年一年のご健康とご多幸をお祈りして、私の新年のあいさつといたします。

日野町 50年のあゆみ

上菅村、福長村
 黒坂宿、下黒坂村、久住村、
 中畑村、下菅村、小河内村
 本郷村、奥別所村、
 小原村、榎市村
 下榎村、安原村、津地村、
 野田村、舟場村
 三土村、門谷村、
 秋縄村、濁谷村
 根雨宿、板井原宿、金持村、
 高尾村、三谷村、貝原村

菅福村 (明治22年)
 黒坂村 (明治22年)
 渡村 (明治22年)
 安井村 (明治22年)
 真住村 (明治22年)
 根雨村 (明治22年)

黒坂村 (大正2年10月合併)
 日野村 (大正2年9月2日合併)
 根雨町 (大正2年10月17日合併)

黒坂町 (昭和11年1月1日町制施行)
 根雨町 (昭和28年10月1日合併)

日野町 (昭和34年5月1日町制施行)

昭和 34年 5月 1日
 昭和 34年 5月 20日
 昭和 38年 2月
 昭和 38年 4月 30日
 昭和 40年 9月 12日
 昭和 43年 12月 3日
 昭和 45年 5月
 昭和 49年 4月 1日
 昭和 49年 12月 3日
 昭和 50年 4月 27日
 昭和 51年 7月 31日
 昭和 52年 8月
 昭和 53年 3月 26日
 昭和 53年 11月 1日
 昭和 54年 4月 22日
 昭和 55年 5月 27日
 昭和 55年 10月 12日
 昭和 57年 4月 1日
 昭和 57年 7月 1日
 昭和 59年 4月 1日
 昭和 59年 4月 15日
 昭和 60年 10月
 昭和 61年 8 ~ 11月
 昭和 61年 9月 19日
 平成 元年 10月 30日
 平成 3年 1月 15日
 平成 5年 4月 20日
 平成 7年 4月 23日
 平成 7年 5月 16日
 平成 9年 4月 5日
 平成 9年 7月 22日
 平成 11年 11月 10日
 平成 12年 10月 6日
 平成 12年 10月 7日
 平成 12年 11月 1日
 平成 12年 12月 8日
 平成 13年 4月 1日
 平成 14年 2月 24日
 平成 14年 10月
 平成 15年 8月 1日
 平成 15年 11月 30日
 平成 16年 6月 10日
 平成 16年 6月 11日
 平成 17年 3月 7日
 平成 17年 10・11月
 平成 18年 1月 4日
 平成 18年 2月 19日
 平成 18年 10月 6日
 平成 20年 3月 13日
 平成 20年 4月 2日
 平成 20年 10月

根雨町と黒坂町が合併、新日野町が誕生
 初代町長に川上武一郎氏が就任
 近年まれな豪雪に(久住で積雪180センチ)
 2代町長に長尾四郎氏が当選
 第1回町民体育祭(日野産高グラウンド)
 国道181号四十曲トンネルが開通
 日野町誌を発刊
 根雨小学校、真住小、板井原小が統合
 国道180号明地トンネルが開通
 3代町長に谷内丈夫氏が当選
 山村開発センターが完成
 奥渡地区で映画「八つ墓村」ロケ
 第1回中国山地日野鶏の池マラソン大会
 第1回町産業文化祭(山村開発センター)
 4代町長に山田芳美氏が当選
 町公民館竣工、生涯学習の拠点に
 全国消防操法大会で町消防団が準優勝
 日野小学校と根雨小が統合
 伯備線が電化、根雨駅に特急電車8本停車
 日野中学校が開校、生徒数211人に
 第1回カヌースラローム鳥取県大会
 わかとり国体開催。町内から9人が出場
 金持まつりを開催。金持神社を全国にPR
 町歴史民俗資料館が開館
 防災行政無線戸別受信機を全戸へ設置完了
 第1回日野町出身関西地区在住者懇談会
 新庁舎が完成、5月10日から業務開始
 5代町長に生田秀正氏が当選
 町文化センターが竣工
 町交流センター リバーサイドひの竣工
 山陰夢みなと博日野町デー(境港市)
 町制40周年。町民歌「きらりこの町」発表
 鳥取県西部地震発生(M7.3、震度6強)
 災害ボランティアセンターを設置
 新日野病院が開院
 チャレンジショップ一番館・二番館が開店
 黒坂小学校と菅福小が統合、新黒坂小開校
 6代町長に梅林豊氏が当選
 国民文化祭「わらべまつり」開催
 江府町との合併協議会を設置(江府町)
 鳥取県西部地震からの復興を宣言
 合併協議会を廃止、合併は不成立に
 町自立政策推進本部を設置
 ひのっこ保育所が開所
 自立政策住民説明会(町内6会場)
 町営バス運行開始
 7代町長に景山享弘氏が当選
 鳥取県西部地震展示交流センターが開館
 町営バス利用客10万人に
 ひのっこ保育所、黒坂保育所が統合
 地上デジタル放送中日野中継局が開局

いのまち2008

昨年の日野町の出来事を振り返ります

【1月】 1日〓 金持神社初もつで 13日〓 新春囲碁将棋大会(老人憩の家)
24日〓 第7回町まちづくり町民会議(町役場) 27日〓 山菜を楽しむ会(町公民館)：約50人が地元産の山菜料理に舌鼓

【2月】 1日〓 町地域公共交通会議(町役場) 10日〓 菅福地区で伝統行事「ほとほと」

【3月】 13日〓 町営バス利用客10万人に 18日〓 おしどり学園閉講式(町公民館) 24日〓 日本海新聞スポーツ大賞表彰式(町役場)：小林綾子さんに最優秀賞、音田守さんに奨励賞 27日〓 第8回町まちづくり町民

会議(町役場) 28日〓 黒坂保育所卒園式・閉所式

【4月】 2日〓 黒坂保育所と統合したひのっこ保育所

所で入所式 6日〓 町消防出初式(根雨小学校)：女性隊員4人の任命も 18日

〓 おしどり学園開講式(町公民館) 20日〓 滝山公園

つつじまつり(5月6日まで) 27日〓 県カヌー選手権(カヌーの里) 29日〓

宝仏山山開き

【5月】 13日〓 自治会長会議(町役場) 22日〓 第9回町まちづくり町民会議(町役場)

【6月】 2日〓 町さつきまつり(4日まで、開発セン

ター) 8日〓 町文化展(10日まで、開発センター) 22日〓 日野川音楽祭(町文化センター)

【7月】 13日〓 郡民総合体育大会(江府町)：日野町が5年連続総合優勝 19日〓 ねう祭り(根雨地内)

20日〓 県消防ポンプ操法大会(鳥取市)：小型ポンプ操法の部で町消防団が優勝、全国大会へ 24日〓 第10回町まちづくり町民会議(町役場) 27日〓 鶴の池マラソン大会(鶴の池湖畔)

【8月】 13日〓 燈籠まつり(15日まで、根雨地内) 15日〓 町成人式(町文化センター)：43人が大人の仲間入り。黒坂納涼まつり(黒坂地内) 24日〓 都合山たたら跡発掘調査現地説明会(中菅地内)

【9月】 15日〓 敬老の日：町から38人に記念品 25日〓 町議会定例会で平成19年度決算を認定：約1億1

656万円の黒字に。第11回町まちづくり町民会議(町役場) 27日〓 生田長江入門セミナー(延暦寺) 28日〓 町民体育祭(根雨小、黒坂小)

【10月】 下榎地内に、中日野デジタルテレビ放送局(中継局)が開局 6日〓 全町一斉防災訓練 11日〓 町駅伝競走大会(根雨小) 12日〓 全国消防操法大会(東京都)：町消防団は小型ポンプの部に出場、7位入賞を果たす 18日〓 生きいき「ひの」ふれあいまつり(19日も。役場前ほか) 25日〓 もみじ開運ウオーキング(中菅、金持地内) 28日〓 町老人大会(黒坂社会体育館)

【11月】 7日〓 町表彰式(町役場)：まちの発展に貢献された5人に表彰状。町公民館まつり(9日まで) 16日〓 町生涯学習まちづくり大会(町文化センター) 20日〓 第12回町まちづくり町民会議(町役場) 23日〓 町民ミュージカル公演「この地球に生まれて」(町文化センター)

【12月】 2日〓 町まちづくり説明会(3日も。町公民館、開発センター) 6日〓 町解放文化祭(7日も。下榎隣保館ほか)、たたらシンポジウム(町文化センター)



バス10万人目は松本政子さん



保育所が一つに



希望を胸に成人式



都合山たたら説明会



全国消防操法大会の出場選手



町民ミュージカル公演

認知症の予防・早期発見へ

物忘れ相談を始めます

町では、タッチパネル式の認知症検査を始めます。この検査は、記憶や日時、言葉の暗唱、図形の複写などの検査を、

パソコン画面に触れることで行う簡単なものです。今年度は、「ぽかぽか教室」の中で行います。

また、病院には物忘れの専門外来もあります。受診するときはあらかじめ予約をしてください。

外来		物忘れ	
日野病院	脳神経内科、心療内科	(電話)72	0351
鳥取大学医学部付属病院	もの忘れ外来	(電話)0859	38
西伯病院	もの忘れ外来	(電話)0859	66
山陰労災病院	脳神経内科	(電話)0859	33
米子医療センター	脳神経内科	(電話)0859	33
			7111

認知症の気になる症状がある人は、町地域包括支援センター（電話72 1852）へご相談ください。

年齢とともに 認知症患者も増加

人口の高齢化とともに、認知症になる人が増えています。85歳以上になると、3〜4人に1人は認知症が見られます。平成20年4月1日現在の日野町の65歳以上の人口は1603人、85歳以上の人口は260人（女性196人、男性64人）となり、今後も認知症の人の増加が予想され、高齢になれば誰にも起こり得る身近な病気となっています。

早期発見・治療と 地域の皆さんの支えを

認知症は、さまざまな病気で発症していきますが、脳血管性認知症は主に男性に多く、脳神経の変性で起こってきます。そのほか、レビー小体型認知症や前頭側頭型認知症、慢性硬膜下血腫などがあります。

認知症は、早めに発見すれば薬による治療も可能になります。物忘れ症状があれば、早めに主治医に相談しましょう。

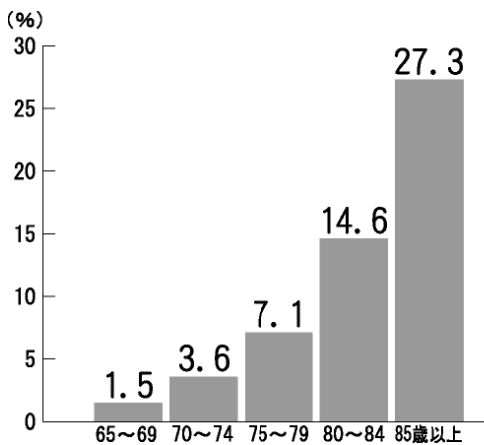
認知症を家族に持つ人が気づいた日常生活の変化
・同じ事を何回も言ったり聞いたりする
・財布を盗まれたと言う
・だらしなくなる
・夜中に急に起き出して騒いだりする
・置き忘れ、しまい忘れが目立ちます

- ・立つ
- ・計算間違いが多くなった。
- ・おつりが分らない
- ・少し前の出来事をすべて忘れてる
- ・時間が分からない

物忘れがあっても安心して穏やかに暮らしていただけるように、治療や日常生活の改善、介護サービスの活用など、残された能力を生かしていきましょう。

認知症の人の誇りを傷つけないように、言葉はその人にとって意味があることを理解しましょう。もし認知症の人がいつもと違う様子で歩いていたら声をかけてあげてください。地域の皆さんの見守り支援も大切です。

認知症がある高齢者の割合
～高齢者の年齢段階別認知症有病率～



平成4年2月老計第29号、老健14号より

昨年11月16日の「町生涯学習まちづくり大会」の中で発表された、日野中学校3年の三島瑞季さんの作文を紹介します。

「認知症」

日野中学校3年 三島 瑞季



三島瑞季さん

「認知症」。この病名をほとんどの人が聞いたことがあると思います。

私のおばあちゃんは認知症でした。私がまだ保育園に通っているころのことです。おばあちゃんはだんだん物忘れがひどくなってきました。同じ事を何度も繰り返し聞く、そんなことが増えていきました。けれど、お年寄りにはよくあること、その時は深く考えもしなかったのです。

しかし、症状はどんどん悪くなり、こんな事が起こりました。おばあちゃんが家中の鍵を朝昼晩関係なく締めて回るのです。また、お茶が好きだったおばあちゃんは、ポットからお湯を出すとき、めると感じたのか、ポットをストープの上に置いてしまい、危うく火事になりかけるころでした。

そういうことがあるたびに、私たち家族はおばあちゃんを厳しく注意してしまつたのでした。ふだん自分たちがしない行動をするおばあちゃんに、少し嫌な気持ちを抱いてしまつていたのでした。

しかし、一緒に生活していくうちに、そんなおばあちゃんとの付き合い方が少しずつでも分かってきました。例えば、おばあちゃんが物が無くなったと騒いでいたとき、前だったら「そんなことない」ときつく言っていたところを、お父さんが一緒に探してあげると、険しい表情だったのがとても安心した表情を見せたそうです。

小さい私も、「お茶飲みならんかな？」と言われると、隣に並んで飲んだり、一緒にいたりすることが多く、かなりおばあちゃん子だったみたいで、仲良く過ごしていたようです。

最近、あらためて認知症について調べる機会がありました。症状について、「昔の記憶は残っているが、新しい記憶は残らず消えていってしまふ。それが原因となり、不安や疑いが増して、他人から見て理解しがたい行動をとるようになる」と書かれています。「怒れば怒るほど症状は悪くなる」と言われることも多い

ようです。記憶の不安などを怒ることによって、よりかき立ててしまっているだけだと気づきます。

不安な気持ちだからこそ、同じ目線で相手を理解して、安心させてあげることが大切なんだと思いました。

そして最近、小さいころよく遊んでもらっていた親せきのおばあちゃんが施設に入られたので会いに行きました。久しぶりに会えると思いつつ、うれしかったのですが、「どちらさんでしょうか？」その言葉を聞いて、私はとてもショックでした。

年を取られていくと、こういうことがあるのは分かっていくけれど、今まで一緒に過ごしてきた時間を忘れてしまふのがとても悲しかったのです。でもその相手が、たとえその思い出を忘れてしまったとしても、自分がしっかり覚えておいて、その話を「こんな事があったんだよ」と話すくらいはできるんじゃないかなと思えました。今の相手を受け入れて、その相手に合った接し方を考えていきたいです。

以前は、「認知症」のことを「痴呆症」と呼んでいました。しかし、「それは差別用語ではないか」という声があり、今の病名になりました。

たかさんの人の中には、「ぼけている」などとばかにするような言葉を投げつける人もいます。そのような目で見てしまう人がいることがとても残念です。認知症は、がんなどほかの病気と同じで、ただ症状が違っただけだと思います。認知症の方だって正しいことがたくさんあるはずなんです。

私たちにできること、しなければならぬことは、温かく見守り、つらいときには手を貸してあげることだと感じます。おばあちゃんと生活を共にして学んだことは、とても大きいものでした。みんなが笑顔で暮らせるよう、このことを忘れず、生活していきたいです。

▼この作文は、「第30回少年の主張鳥取県大会」で入選しました。おめでとうございませう。

今年も9月に開きます ～日野町民体育祭～

今年の町民体育祭について、自治会反省会やアンケートによりさまざまな意見をいただいて検討した結果、下記の日程で開くことにしました。

今年には町制50周年の記念の年です。多くの皆さんに参加いただけるよう、種目も改善していきますので、奮って参加いただきますようお願いいたします。

開催日 平成21年9月27日(日) 午前9時～

場所 根雨地区大会＝根雨小学校グラウンド、黒坂地区大会＝黒坂小学校グラウンド

問合せ 町教育委員会事務局(電話72-2107)

とっとり 就職フェア

平成21年春に大学や高校などを卒業予定の人や、すでに卒業して未就職の人、一般の求職者などを対象に、企業が業務や求人内容を説明し、希望者との面談を行う「とっとり就職フェア」を開きます。

予約不要で参加は無料、履歴書も不要です。参加企業の一覧表は、(財)ふるさと鳥取県定住機構ホームページ【<http://www.z-tic.or.jp/~furusato/>】に、1月中旬に掲載予定です。

開催日時・会場

会場	鳥取会場	倉吉会場	米子会場
日時	2月4日(水) 午後1時～午後4時30分 (受付:正午～午後4時)	2月5日(木) 午後1時～午後4時30分 (受付:正午～午後4時)	2月6日(金) 午後1時～午後4時30分 (受付:正午～午後4時)
場所	鳥取産業体育館 (鳥取市天神町)	倉吉シティホテル (倉吉市山根)	米子コンベンションセンター (米子市末広町)

実施団体 主催/鳥取県、鳥取県教育委員会、鳥取労働局ほか
後援/(独)雇用・能力開発機構鳥取センターほか

問合せ (財)ふるさと鳥取県定住機構(電話 0857 24 4740)
鳥取労働局職業安定部 職業安定課(電話 0857 29 1707)
鳥取県商工労働部 経済・雇用政策総室雇用就業支援チーム
(電話 0857 26 7693)

2009・2月

行政相談委員をご存知ですか ～まずは何でも相談を～

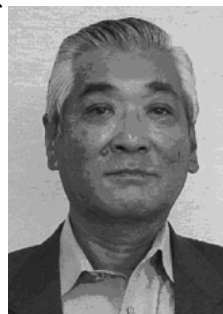
行政相談委員は、総務大臣から委嘱された民間有識者で、全国に約5,000人が配置されています。

皆さんの身近な相談相手として、役所の仕事についての苦情や要望などの相談を毎年約10万件以上受け付け、助言や関係機関に対する通知などを行っています。

受け付けた相談の中で、内容が複雑なものについては、行政評価事務所などに連絡し、解決を進めます。このような仕組みは、他の国からも注目されています。

鳥取県内には48人の行政相談委員が配置されています。日野町担当の行政相談委員は、野田の小谷学(こだにまなぶ)さんです。小谷委員は、原則として第2水曜日の午前9時から正午まで、日野町公民館(黒坂)または山村開発センター(根雨)で相談所を開き、苦情や意見・要望を受け付けています。(毎月の日程は、広報ひの「くらしのカレンダー」に掲載しています)

役所の仕事やサービスについての疑問や苦情などがありましたらお気軽にご相談ください。なお、相談は無料で、秘密は固く守られます。



小谷 学さん

相談内容の一例

【年金】

国民年金や厚生年金の資格条件について教えて
国民年金が支給されない理由を調べてほしい

【道路・運送】

国道の危険な箇所を早く直してほしい バスダイヤが便利になるよう改善してほしい

【社会福祉】

母子家庭への行政の援助措置を教えてください
母子家庭だが児童扶養手当を受け取れるか知りたい

【雇用】

倒産した会社の未払い賃金の立替払を早急にしてほしい
長時間労働改善へ会社を指導してほしい

【河川など】

橋の欄干とフェンスの間のすき間から子どもが落ちそうなので、河川の防護柵を延長してほしい

【申請などの窓口】

手続きや申請をどこにしたらいいのかわからないので、教えてください

行政相談制度についてのお問合せは、総務省鳥取行政評価事務所 行政相談課(電話 0857 24 5542)までお願いします

国民健康保険税・後期高齢者保険料を
年金から引落として納付している皆さんへ

保険税(料)の支払いを 口座振替に変更することができます

国民健康保険税・後期高齢者保険料を年金から引落として納付している人(今年4月から開始の人を含む)は、申請により、4月分の年金から口座振替での納付に変更することができます。希望する人は、役場住民課または黒坂支所で手続きをしてください。口座振替に変更した場合、

その社会保険料控除は、口座振替で支払った人に適用されず。これにより、世帯全体の所得税や住民税が減額になる場合があります。6月以降の年金からの支払いが中止になり、口座振替になります。(支払う保険料の総額は変わりません)

- ・ 4月分年金からの変更を希望する人は、1月30日(金)までに手続きしてください(期限を過ぎての手続きの場合、6月分以降の年金から随時納付方法を変更します)
- ・ 今までどおり年金からの引落としを希望する人は、手続きは必要ありません
- ・ 手続きに必要なもの
 - ・ 振替口座の預金通帳
 - ・ 通帳のお届け印
 - ・ 国保・後期高齢者医療の保険証

問合せ 役場住民課 担当 音田・瀬崎(電話72 0333)

病院に入院する人で一定基準以下の所得の人は、申請により入院食事代の負担が軽くなります。申請手続きは、役場健康福祉課または役場黒坂支所で行うことができます。

詳しくは役場健康福祉課までお問合せください。
問合せ：役場健康福祉課 担当 田貝・伊田(電話72-0334)



国民健康保険・長寿(後期高齢者)医療保険に加入している皆さんへ

入院時の食事代が 減額できます

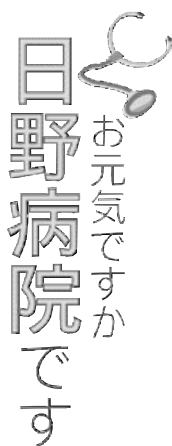
出産育児一時金を 増額します

町では、国民健康保険の被保険者を対象に、出産育児一時金を支給していますが、1月1日から、産科医療保障制度に加入する医療機関で出産した場合、出産育児一時金が、現在の35万円に3万円上乘せして38万円になりました。

詳しくは、担当にお問合せください。

問合せ 役場健康福祉課

担当 田貝(電話72 0334)



平成21年度 日野病院組合看護師育成奨学金 奨学生募集

日野病院組合では、看護師の業務に従事しようとする看護学生に、修学に必要な資金を貸し付ける奨学金制度を設けました。

将来、日野病院組合(日野病院または介護老人保健施設あやめ)に就職した場合には奨学金の返還を免除する規定もあります。

関心がある人は、お気軽にお問合せください。

募集期間 平成21年2月2日(月)から2月27日(金)まで

応募・問合せ先 〒689-4504 鳥取県日野郡日野町野田332
日野病院組合 事務局総務課
(電話72 0351 FAX 72 0089)

合計174万5000円を寄附いただきました

「愛と元気の日野町ふるさと基金」

町では、昨年6月に「愛と元気の日野町ふるさと基金」を創設し、賛同いただける皆さんからの寄附を募ったところ、昨年末現在で計35件、合計174万5000円をいただきました。

いただいた寄附金は、福祉や文化活動、安心・安全な地域づくりなどに活用します。

なお、寄附は現在も受け付けています。皆さんの親せきや友人など、まちづくりにご協力いただける皆さんへ、この基金をご紹介します。

子どもたちがすくすくと育ち、高齢者が安心して暮らせる福祉事業
想定できる事業＝保育所・小中学校の充実、高齢者の健康づくりなど

寄附金の使いみち

自然や史跡、文化財などを保存活用する事業
想定できる事業＝町歴史民俗資料館、黒坂鏡山城跡などの文化財保護や、滝山、鶴の池公園の維持管理など

スポーツや文化、芸術活動を推進する事業
想定できる事業＝文化センター・図書館の充実

住民みんなでつくる安心・安全な地域づくり事業
想定できる事業＝地域コミュニティ育成活動、自主防災組織育成など

寄附の申込み方法

寄附の申込みには、まず寄附申込書を町から取り寄せてください。申込書は、電話またはFAX、Eメールをいただければ、町から郵送します。申込書は町ホームページからもダウンロードできます。

届いた申込書に必要事項を記入し、町へ郵送、FAX、Eメールのいずれかで申込んでください。申込書をもとに、町から振込用紙を送付します。

寄附金は、一口5000円を基本として、何口でも受け付けます。(5000円以下でも受け付けます)

日野町へ寄附された場合、税法上の優遇制度を受けることができます。個人の場合は、寄附金の下限額(5000円)を超える部分について税額控除措置があります。

寄附申込書の請求・問合せ先

郵便 〒689 4503

鳥取県日野郡日野町根雨101

日野町役場企画政策課

電話 72 0332

FAX 72 1484

Eメールアドレス

kikaku@town.hino.tottori.jp

町ホームページアドレス

<http://www.town.hino.tottori.jp>

求人カアップに「広報ひの」をご利用ください

～求人情報掲載事業所を募集しています～

「広報ひの」では、求人募集を行っている町内の事業所を紹介していきます。事業所の写真や募集内容、コメントなどを掲載する予定です。掲載を希望する場合は、毎月25日までに役場企画政策課までお申込みください。申込みの翌月の「広報ひの」に掲載する予定です。

申込み・問合せ：役場企画政策課 担当 入沢（電話 72 - 0332）

まちの話題

健康づくりと防犯対策を学ぶ

黒坂1区ぼかぼか教室

町が行っている介護予防教室「ぼかぼか教室」が、12月10日、黒坂1区集会所で開かれ、黒坂1区の住民10人が参加しました。

今回は、血圧などの健康チェックのあと、黒坂警察署職員の「黒パト劇団」による、振り込め詐欺防止のための寸劇が行われました。これは、詐欺グループが高齢者の



詐欺の手口を知ることが、被害を防ぐ第一歩

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。
★役場企画政策課まで（電話7210332）

家に電話をかけ、「年金の還付金がある」と、言葉巧みに現金を振り込ませようとする場面を劇にしたもので、笑いを織り交ぜながら参加者に分かりやすく演じられました。そのあと、振り込め詐欺に遭わなかった話の話し合いもありました。参加者は、実際に詐欺の電話がかかってきた時の体験を話したり、熱心に質問をしたりと、身近に起こりやすい犯罪の対処方法などを学びました。

「ぼかぼか教室」参加者募集年間を通して介護予防に取組み、楽しく気軽にできる「ぼかぼか教室」の参加団体を募集します。

内容 筋力向上（ゴムチューブを使った簡単な体操）、作品製作、歯磨き指導など

対象 おおむね5人以上のグループ（友達・老人クラブ・自治会など）

場所 集会所など、体操などができる場所

料金 材料費のみ実費

日程 責任者の人と調整して希望の日などを決めます

問合せ・申込み 役場健康福祉課

（電話7210334）

心震わす太鼓の響き

和太鼓コンサート

12月14日、町文化センターで、第5回サロンコンサート「響け和太鼓」が開かれました。

出演したのは、米子市などで活動している和太鼓のアマチュアグループ「十八太鼓」のメンバー10人。ホール内の空気を震わすような迫力の音色を響かせながら「昇龍」など5曲を披露し、観客も熱心に聞き入っていました。

また、コンサートには金持青年会も特別参加し、金持神社名物の獅子舞を披露、観客の健康や開運を願いながら迫力の舞を見せていました。



福祉施設での演奏が主な活動の場という十八太鼓

僕らが育てたお米です

根雨小児童もち米をプレゼント

お世話になった地域の皆さんへお返しの気持ちを表そうと、根雨小学校の児童が、町内2か所へもち米を贈りました。

贈られたのは、根雨小学校近くの水田で児童らが育てて収穫したヒメノモチ20kg。それを10kgずつ2つの袋に分け、介護老人保健施設おしどり荘（根雨）と、町社会福祉協議会（黒坂）へ児童代表が届けました。

代表の2人は、「根雨小学校の児童が育てたもち米です。みんなでおいしく食べてください」と話しながら手渡していました。



元気で新年を迎えてほしいとプレゼント

差別に立ち向かって

人権作文コンテスト



差別に負けない心を書いた西村さん(右)

平成20年度全国中学生人権作文コンテスト鳥取県大会(鳥取県方法務局、鳥取県人権擁護委員連合会主催)で、日野中学校3年の西村美香さんの作文が奨励賞に選ばれ、12月19日、日野中学校で表彰式が行われました。

西村さんは、「受賞はとてもうれしい。みんなも差別に立ち向かってほしいという気持ちで作文を書きました」と話しました。



元気で冬を過ごしてね

五色のもちをプレゼント

日野国際交流協会

12月15日、日野国際交流協会(小谷博徳会長)が、ひのっこ保育所へもちをプレゼントしました。

贈られたのは、同協会の会員が作った、野菜を使った五色のもち200個で、園児らに「このおもちの色は何でしょう」と尋ねると、紫色は紫いも、黄色はかぼちゃ、緑色はほうれんそうなど、恒例になったもちのプレゼントにすぐ答えられるようになっていました。

保育所の長谷川所長が、さっそく今日のおやつにいただきましょう」と話すところ、園児も歓声を上げ、お礼にと、あわてんぼうのサンタクロースの歌を合唱していました。

地域の見守り活動が評価

地域づくり総務大臣表彰



昨年12月、東京都内での表彰式で

全国で、それぞれの地域づくりに貢献する団体や個人を表彰する、「平成20年度地域づくり総務大臣表彰」を、根雨の(有)安達商事(安達享司代表取締役)が受賞しました。

これは、同社が行っている車を使った移動販売が、高齢者の安否確認など、地域に密着した見守り活動につながっていることなどが評価されたもので、民間団体では初めての受賞となりました。

この移動販売は、4台の販売車を使って、日野町をはじめ、江府町、伯耆町の3町で行われています。安達代表取締役(写真)は、「高齢化が進んでいる中、交通手段のない人たちに食料品・必需品を販売するために移動販売を続けてきました」と話します。

また、「官民が一体になって地域づくりに取り組まなければいけない。これからは人と人とのつながりを大事にして活動を続けたい」と抱負を語りました。

今年も良い年に

金持神社初もうで

2009年の幕開けとなった1月1日から正月にかけ、町内の神社や寺などに多くの人が初もうでに訪れました。

町の観光の目玉、金持神社(金持)も、町内をはじめ県内外から延べ6000人の参拝客でにぎわい、開運・金運や家内安全を祈願したり、お守りやお札などを買い求める姿が見られました。

金持神社の札所では、大みそかの夜から温かいそばなどの屋台も出店、参拝客の冷えた体を温めていました。また、元旦の朝には、境内で金持青年会による恒例の獅子舞も披露、参拝客も獅子に頭をかんでもらい、縁起の良い年始を過ごしていました。



縁起を求め、境内に多くの人が

定額給付金の交付を装った振り込め詐欺や、個人情報 の詐取などに注意を

現在、与党において決定された「定額給付金」については、まだ住民への連絡や給付を行う段階ではありません。具体的な給付の方法などが決まり次第、皆さんに広報します。

このため、「定額給付金」について、

市町村や県、総務省などがATM（銀行・コンビニなどの現金自動預払機）の操作をお願いすることは絶対にありません

ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません

市町村や県、総務省などが「定額給付金」の給付のために、手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません

今の時点で、市町村や県、総務省などが住民の世帯構

成や銀行口座の番号などの個人情報を探ねることは絶対にありません

自宅や職場などに市町村や

県、総務省（の職員）などがかかった電話がかかってきたり、郵便が届いたら、迷わず、日野町役場（電話72 033 1）や黒坂警察署（電話74 0110）、または警察相談電話（#9110）にご連絡ください。

鳥取県学生寮入寮生募集

東京にある鳥取県学生寮、明倫館（男子寮）と清和寮（女子寮）の入寮生を募集します。出願資格など詳しくはお問合せください。

明倫館（世田谷区）

5畳程度、寮費〃月額2万

5000円、食費〃月額1

万6000円、電気代別途

清和寮（豊島区）

5畳程度、寮費〃月額3万

2000円、食費〃月額1

万5000円、電気代別途

入寮期間 2年間または1年間（原則として、大学などの修業年限が3年以上の人は2年間、修業年限が2年の人は1年間）

出願手続 入寮願書、世帯全員分の平成19年分の所得証明書、健康診断書、返信用封筒と入寮事前調査票を、在学している県内高等学校等（すでに卒業している人は出身の高等学校など）に提出してください

出願期限 1月30日（金）必着

定員に満たない場合は期限以降も受け付けます

入寮決定 先着順ではありません。出願者が多い場合、世帯の所得状況や推薦書を審査して選考し、結果は2月末までに通知します

入寮日 4月1日（水）から

1週間程度の予定

問合せ 県教育委員会事務局

育英奨学室内（財）鳥取県育

英会（電話0857 29 7

145）

確定申告

2月16日から
3月16日まで

所得税、住民税の確定申告は、2月16日から3月16日の期間中に必ず行ってください。

申告受付の日程など詳しくは、「広報ひのおしらせ版1月5日号」をご覧ください。

パソコンで申告できる

e・Tax（イータックス）をご利用ください

国税電子申告・納税システム「e・Tax」を使えば、自宅のパソコンから電子申告をすることもできます。

国税庁ホームページから電子申告

自宅から国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を使って、e・Taxに送信することができます

最高5000円の税額控除があります

平成20年分の所得税の確定申告書の提出を、本人の電子署名および電子証明書を付けて申告期限内にe・Taxで行うと、所得税額から最高5000円の控除を受けることができます（平成19年分の確定申告でこの控除の適用を受けた人は受けられません）

添付書類の提出が省略できます

所得税の確定申告をe・Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票などは、その記載内容を入力して送信することにより、提出または提示を省略できます（確定申告期限から3年間、添付書類の提出または提示が求められることがあります）

詳しい情報はe-Tax ホームページへ **イータックス** で **検索**



米子市在住の落語家、桂小文吾さんを招いて落語会を開きます。
演目は、歌や踊りも交えた、おたのしみアラカルト「や、落語「日野川のカツパ捕り」など。新春に笑って元気な一年を過ごしましょう。

山文吾 落語ライブ

サロンコンサート Vol. 6

2月15日(日)

13:30 開演 (13:00 開場)

出演 桂小文吾さん
会場 町文化センター / ホワイエ
チケット 500円 (飲み物付き)
町図書館・町公民館で取り扱っています
主催 ホールと共に歩む会

町文化センター・図書館を支えるボランティア

生の音楽や舞台を日常に

～ホールと共に歩む会～

「ホールと共に歩む会」は、1995年の町文化センター開館と同時に結成され、地元の音楽愛好家の発表の場を作ったり、ホールの主催事業や県西部地震後の復興イベントなどの活動を行ってきました。

その後、一時活動を休止していましたが、2007年の映画「梨の花は春の雪」の上映をきっかけに活動を再開、地元の芸術家を招いて、1コイン500円で親しめる生のコンサートなどを企画・運営しています。

代表の木島泰さん(根雨)は、「多くの人にホール活動に参加してもらい、まちが元気になれば」と話します。

会では、現在会員を募集しています。詳しくは、事務局 生田安子さん(電話 72 1301)までお問合せください。



ホワイエでのサロンコンサート

雑誌寄贈のお願い ～雑誌を定期購読していませんか～

町図書館では、平成21年4月から1年間、月刊紙なら1か月以内、週刊紙なら1週間以内に定期的に寄贈いただける人を募集しています。詳しくは、町図書館(電話 72 1300)までお問合せください。

雑誌の内容によっては、寄贈をご遠慮する場合があります

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1484

E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2月16日(月)～21日(土)は、蔵書点検のため休館します

図書館の展示コーナー

ひだまりグループ リフォーム作品展

2月1日(日)～27日(金)

木のおもちゃづくり

2月15日(日) 9:30～12:00

場所: 図書館車庫

えとの牛の組み木やパズルなど (要材料費)

町歴史研修会公開講座

2月18日(水) 13:30～

場所: 山村開発センター 研修室
我が家の一品展

図書館おはなし会

2月22日(日) 10:00～

場所: 図書館絵本コーナー
節分のおはなし、わらべうたなど (参加無料)

サイエンスアカデミー講座

2月28日(土) 10:30～12:00

場所: 図書館郷土資料コーナー
「サンドリサイクルによる海岸保全」

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

楽しく作って、おいしく食べました

小学生お菓子づくり教室

ケーキみたいな
ミルクレープ

11月29日、小学生お菓子づくり教室を町公民館で開きました。

今回は、食生活改善推進協議会の飯島好江さんを講師に「ミルクレープ」を作りました。

参加した子どもたちは、家庭でも作りやすいようホットケーキミックスを使った

レシピに挑戦。生地を作り、何枚もクレープを焼きました。参加者はクリームを泡立てるのに苦労しているようでした。

そして、クレープとクリームを何層も重ねて見事なミルクレープが完成し、切り分けると歓声があがりました。食べてみるとクレープはモチリとし、クリームはトロツと甘く、楽しい教室となりました。



お母さんたちも参加しました

世界に一つだけの茶碗に笑顔

陶芸教室（作品受取り）

来年度の教室に
期待が膨らむ

12月6日、陶芸教室（作品受取り）を町公民館で開きました。

この教室は、11月の公民館まつりでの体験教室で参加者が抹茶茶碗の形を作ったものを、町陶芸グループの皆さんが焼き、自分の作品で薄茶を飲んでみようという計画したものです。

まず、参加者は作品を受け取り、鑑賞をしました。「思いどおりの形と色に仕上がった」「予想以上に焼くと小さくなるなあ」といった感想が出ていました。来年度はたくさん作品を作った公民館まつりに展示してはどうかという案もあり、来年度が楽しみです。

皆さんも来年度の教室に参加いただき、世界に一つだけの作品を作りませんか。

新年のごあいさつ

日野町公民館長 長谷川 司

新年あけましておめでとうございませう。

旧年中は、公民館運営および各種体験事業の実施にあたり、利用者の皆様、公民館運営審議会委員、講師、ボランティア、そのほか多くの皆様にご協力いただき、心からお礼申し上げます。

公民館は生涯学習の拠点および地域づくりの核として、日々、人が集いやすい雰囲気づくりに取り組んでいます。子どもから高齢者まで多くの皆様の笑顔が溢れる公民館でありたいと思っております。

今年も、町内の自然や公民館で楽しくて心に残るような講座の開催、自然体験や健康づくり活動などを企画する予定です。来てみて、見てみて、触れてみて！ぜひご参加ください。

また、公民館では「出かける公民館」として地域の皆様のそばで講座を開催したり、行事に参加させていただこうと考えています。多くの皆様との新しい出会い、仲間づくり、地域づくりを楽しみにしております。

公民館に人が集い、心が通い、たくさん笑顔の花が咲きますよう、公民館職員一同心を新たに頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いたします。



出来上がった作品をみんなで観賞

すべての人のための地域づくりを 第9回おしどり学園

12月19日、おしどり学園を町公民館で開きました。今回は「人権とユニバーサルデザイン」と題して、町人権センターの川上博史所長の講演を行いました。

身近にある ユニバーサルデザイン

講座では、まずユニバーサルデザインの意味を確認しました。

ユニバーサルは、英語で「普遍的な」「全体」という意味で、「デザインは「設計図」「図案」という意味。合わせると、「すべての人のための設計図」と直訳できます。

つまり、ユニバーサルデザインとは、「年齢や障害などの有無にかかわらず、人が生活に必要なすべてのもののできるだけ多くの人が使いやすいようにデザインして作る」となります。

川上所長は、「皆さんの暮らしの中で、右利きや左利きでも使えるものがあつたり、シャンブーとリンスを使い間違えることがあると思います。また、公衆トイレに赤ちゃん用ベッドがあつたり、車椅子



熱く語る川上所長

のマークがある優先駐車場を気にされたりしたことはないでしょうか」と話しました。また、身近なユニバーサルデザインに気付き、立場を考えて均等でないといけないことを例に挙げて学園生に投げかけ、「人のことを考えるところ」ということは昔から大切なこと。ユニバーサルデザインの精神で、ものづくり・人づくり・社会（地域）づくりを進めたいといけない」と訴えました。学園生は川上さんの軽快な話に耳を傾け、うなずきながら真剣に話を聞きました。

第11回おしどり学園のご案内（学園生以外の人もどうぞ）

日時 2月20日（金）午前9時30分～

場所 町公民館

内容 「童謡や歌謡曲を歌おう」

※都合により内容を変更する場合があります
当日は町営バスを臨時運行します
その他 グループ専門講座「健康」では、「セラバンド体操」を行います。寒くてもしっかり体を動かしましょう



お味はどうか？手作りの味に期待

公民館が出かけます

さまざまな行事やサークル活動など、地域の情報をお寄せください。

また、「こんな学習がしてみたい」などの相談もお待ちしています。

連絡・問合せ 町公民館（電話 74 0212）

Eメール kouminkan@town.hino.tottori.jp

町公民館の使用手続きについて

日ごろから公民館を使用いただき、ありがとうございます。使用の際は、次の点をお願いします。

「公民館使用申込書」を原則として使用前に提出してください
公民館職員も掃除を行っています。使用後の掃除の徹底をお願いします

使用できる日は、年末年始（12月29日～1月3日）を除く日です
使用できる時間は、午前8時30分～午後10時までです
施設内は禁煙です。喫煙は玄関横の所定の場所をお願いします

ロビーや図書室は午前8時30分～午後5時30分まで開放しています。お気軽にお越しください。

自分で打ったそばの味は最高！ そば打ち体験教室

12月23日、そば打ち体験教室を町公民館で開きました。講師の里山元気塾塾長、小谷博徳さんから、「ど素人」でもおいしいそばが打てる。一つ一つ指導を受けました。参加者は、用意されたそば粉と水を入れ、水回しから始めました。初めてそば打ちに触れる参加者は緊張と期待を胸に力を入れてこねました。中には打ち慣れた参

加者もあり、初めての人に声をかけながら、和気あいあいの雰囲気でした。湯がしたてのそばの味は格別で、参加者誰もがおいしい、おいしいと笑顔になっていました。小谷さんは、「最高のごちそうは手作りであることを忘れないようにこれから楽しんでみましょう」と話し、参加者は元気をもらいました。

りんぽかん 隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1
電話：72-1191 (FAX兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



町解放文化祭、 多くの催しでにぎわう

12月6日、7日の2日間、下榎隣保館・集会所、老人憩の家を会場に、第31回日野町解放文化祭を開きました。

初日はあいにくの雪模様でしたが、多くの皆さんが参加し、盛大に開会式を行いました。開会式のあとは、「身近な障がいを知ろう」と題して、セルプひの所長の田子功司さんによる講演会と、セルプひのみなさんによる寸劇「中学生セルプ日記」で会場を沸かせました。



迫力ある音色を聞かせる

また、自治会によるもちつき大会も野外で行い、大勢の人に楽しんでいただきました。午後には、日野中学校吹奏楽部の演奏を聴きました。

盛大に開催

楽部の皆さんが演奏するとうことで会場は超満員、生の演奏に惜しみない拍手が送られました。

新そばも大人気

2日目の催しの幕開けとなったそば打ち講習会には、中学生を含むそばファンがそば打ちに挑戦しました。

野田の山本晴正さんと生田俊一さんの丁寧な指導のもと、新そばを使った手打ちそばを作りました。また、そばの試食会100食も大盛況でした。午後の演芸会では、歌と踊りのほか、「還付金詐欺にご



私の作品もあるかな

注意」と題して、黒坂警察署の黒バト劇団が寸劇を披露、社会問題となっている振り込め詐欺に巻き込まれないよう



お正月の準備が整いました

しめ縄作りで交流

おじいさん、おばあさんとしめ縄作りを通じて交流しよう、榎の実学習会の子どもたちが、しめ縄作りにも挑戦しました。小さい手でわらをより合わせ、おじいさんたちが山から採ってきた、ウラジロやユズリハなどを付ける由来を聞きながらしめ縄を作りま

啓発しました。また、飛び入り出演もあり、笑い拍手でとてもにぎやかなひとときとなりました。2日間にわたって展示会場となった隣保館・集会所でも、人権にかかわる各団体、保育園児からお年寄りまで幅広い皆さんから寄せられた作品の数々に、見学者からも「とてもよかったです」の感想を多く聞くことができました。2008年も多くの皆さんのご協力により盛大に開催できましたことを、関係者一同、心から感謝しております。今後の隣保館活動についても、ご協力お願いいたします。

2月の学習講座予定

■生け花(草月流)	2月17日(火)	午後7時30分～(花代は当日集金)	下榎集会所(講師:生田清子さん)
■編み物	2月14日(土)	午後1時～	老人憩の家(講師:安達利子さん)

▼日程など変更になることがあります。詳しくは下榎隣保館へ▼どの講座も2時間の予定です。町民どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください

人権のまちひの

2009年1月

成果を地域で生かして

人権啓発講演会、町人権・同和教育研究集会を開きました

【町長あいさつ】
開会にあたり景山享弘町長があいさつし、「町民みんなが心豊かで、安心・安全な暮らしと、地域に誇りが持てる町を目指したい。そのためには、人権尊重が一番大切であり、誰もが相手を思いやるこ

とが大切と確信している。自己中心的で人権を無視した事件が相次ぐ中、人間らしい生活を築いていくため、会場の皆さんと語り合えるシンポジウムを期待します。研究集会が小地域座談会へとつながっていくことを希望します」と話しました。

【来ひん祝辞】
来ひんを代表し、鳥取県人権教育推進協議会長の宇山真さんからは、「33回の長い研究集会の取り組みによる、町民の人権意識の前進に対し敬意を表します。今、人権教育は『同和問題の解決』から『あらゆる人権問題の解決』へと大きく変わっていく時代を迎えました。このようときには、原点を見ることが大切で

平成20年12月11日、町文化センターで、人権啓発講演会および第33回日野町人権・同和教育研究集会を開きました。
この大会は、前回大会の反省に立ち、特に本年度は一人一人や、地域としてどう進めていくのか、行動化について研究を深めていただき、併せて小地域座談会へとさらにつないでいくことを大きな目標としました。

今回は、最も身近な「高齢者の人権問題」をテーマに、人権講演会とシンポジウムの二部構成で、各自治会や町民をはじめ、町内の企業・団体などから242人の多くの参加により、熱心に研究が進められました。

す。鳥取県で進めてきた同和教育の現状がどうなっているのか、今一度たずねる必要があります。そのうえであらゆる人権問題に広げながら、共に手を取り合って進めることが大切です。継続は力なり。継続しなければ人は変わらない」との祝辞がありました。

【人権啓発講演会】

今回は、鳥取短期大学学長の山田修平さんを迎え、「支

え合うまちづくり、いきいき生きるまちづくり」と題して講演いただきました。

山田さんは講演の終わりに、「地域の人のかかわり方は、傾聴：聞き上手になること、共感：同情でなく寄り添いながら感じること、受容：好き嫌い、価値観の違いを超えて、相手をありのまま受け入れることが大切」と話しました。

また、「(会話の矢印・心の



山田修平さん

位置)心も会話も同じ方向にするためのちょっとした配慮が必要。(心のコップ)認めることで、相手の心のコップは上向きになること。このようなことに心がけながら。家庭の中ではちよつとした心遣いや会話から始めること。地域では名前を呼んであいさつをする。地域みんなの健康づくりに心がける。役割を分かち合うこと」などの小さなことから、「支え合うまちづくり」が始まることを訴えました。

【シンポジウム】

今回のシンポジウムは、「高齢者の人権」をテーマとして、「家庭生活」「地域生活」「介護」の3つの方向から、4人の報告者が日ごろの活動や取り組みの中の問題点や課題、将来の目標などを報告し、会場からも自治会としての課題や今後の地域づくり活動への提言がありました。

また、社会福祉協議会としての取り組み推進や自治会へ



シンポジウムでは活発に議論

の活動促進の呼びかけなど、有意義な意見交換も行われました。

【全自治会で小地域座談会へつないで】
この研究集会は、その内容を小地域座談会でさらに深めていただきたいものでもあります。昨年12月末までに小地域座談会が開かれた自治会は、わずかに数地区です。

高齢者問題は、今後の地域づくりに欠かすことのできない、人権課題を伴った共通する大きな課題のひとつでもあります。

ぜひとも全自治会で開催し、安心・安全な地域づくりへ向け、地域のみなさんの心のコップが上向きになり、話し合いが深まりますようお願いいたします。

おひさまひろば だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、親子で楽しく遊んでいます。毎回ボランティアの皆さんにもお世話になっています。

開設日 毎週水・金曜日 午前9時～午前11時
金曜日は、参加者が親子で自由に利用いただける日です。(お茶は各自で用意してください)

2月の開催日

- 4日(水) = 小麦粉粘土遊び
- 6日(金)
- 13日(金)
- 18日(水) = 親子応急手当講習会(9:30～)
- 20日(金) =
- 25日(水) = 図書館からのおはなし会(9:45～)
おはなしのろうそくに火を灯し、心温まるひとときを過ごします
- 27日(金)

毎回新しい友達の参加もあり、多い日は9組の親子でにぎわっています。下の写真は、保育所の「いもっこ汁パーティー」に参加したときのものです。一緒に食べると食欲がわいて、みんなおかわりをしました。友達の輪が広がります。

どうぞお誘いあわせ参加ください。お待ちしております。

連絡先 ひのっこ保育所(電話 72 0238)
役場健康福祉課(電話 72 0334)



親子応急手当講習会

小さな子どもの周りには危険がいっぱい!
とっさの応急手当に困っていませんか?
誤飲、やけどなどの手当の実技講習をします

日時 2月18日(水)午前9時30分～午前10時30分
場所 ひのっこ保育所「おひさまひろば」
講師 江府消防署消防隊員

相続登記無料相談

鳥取県司法書士会(松本伸介会長)では、2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、県内の各司法書士事務所で無料相談を行います。

土地や建物を相続しても登記しない人や忘れる人は意外と多く、亡くなった人の名義のままにしておく、売却するときや担保に入れて融資を受けようとするときに登記が速やかにできず、困ることも多くあります。

また、何代にもわたって相続登記を放置しておく、相続人が増え、権利関係が複雑になってトラブルのもとにもなります。

どうぞ、お気軽にご相談ください。

問合せ:鳥取県司法書士会(電話 0857 24 7013)

こころの散歩 日野町俳句同好会 選

しぐるるや昼を灯して七味売り(講師)谷 悦子
寝つかれぬ捨猫見捨てし雪の夜は 安達つるゑ
時雨雲切れ間に細く夕日射し 荒木 習子
冬つらら母となりたる孫娘 梅林 春子
事無かれと祈る八日や十二月 (開戦の日) 勝瀬 京子
権現様彩を広げし冬紅葉 川上 文子
好きな川好きな水あり鴛鴦来る 久城 霞深
笹鳴きを聞くと日記を結びひけり 徳本千鶴子
银杏散る裸婦像に触れ椅子に触れ 眞壁富貴枝

(五十音順)

編集後記

あけましておめでとうございます。今年も皆さんに親しまれる読みやすい広報紙作りを目指します。どうぞよろしくお祈りします。さて、年末は部屋の大そうじをしたつもりでしたが、結果として足の踏み場が多少できたくらい。このいいかげんな性格、今年こそは何とかしたいんですけど...。と、毎年思っているんですけど。(i)

届出 12月11日～1月9日 敬称略

おくやみ
ご冥福をお祈りします

(氏名)	(年齢)	(住所)
西村 巖	85歳	安原
宮田 格夫	86歳	本郷
生田 艶子	90歳	三土
橋谷 久子	74歳	根雨
稲田 房子	94歳	福長
檀田 光恵	85歳	金持

12月31日現在

わたしの町 (前月比)

人口 4,015人 (-2)
男性 1,880人 (+2)
女性 2,135人 (-4)
世帯 1,535戸 (+1)

町長の定期便

第34回

厳しさ増す中、今年もまちづくりへ努力

世界中が厳しい状況の中での平成21年の幕開けとなりました。政府もこれらの対応に苦慮される中、国会も正月早々に開会され、二次補正予算が審議されようとしています。

その中では、地域活性化・生活対策臨時交付金として、日野町にも配分されようとしています。町としてもこれらを有効に活用するべく準備しているところです。

私は、日野町が存続していくためには、まず地元の病院、事業所、商店などを皆さんが積極的に利用することが大切だと考えます。安さ、便利さだけを追求し、それらのものが無くなったからでは再生困難になります。困るのは地域の人たちです。誰もが年を重ねていきます。皆で支えていこうではありませんか。

今、地域で喜ばれているのが移動販売車による出張販売です。これには、販売だけでなく、交流の場、地域の見守り活動などの機能もあります。その実績が評価されて、このたび(有)安達商事(あいきょう)が、総務大臣表彰を受けられました。おめでとございませう。

さて、昨年の12月議会において、町職員の減額給与の一部を戻す条例を可決いただきました。職員は、4年間で最高10%の減額を続けていますが、これは自らが申し出て行っているものです。今後、町財政は数年間はなお厳しい状況が続きますが、ご理解いただきしたいと思います。厳しさを増す年になりますが、職員ともどもまちづくりのため努力し、乗り切る所存です。

(1月7日記)

日野町長 景山 享弘

根菜たっぷりの田舎風いため煮
ごはんのおかずぴったりで



町食生活改善推進協議会さん料理 59 オススメ料理



七宝煮

【材料】4人分

- 鶏もも肉 (200g)
- ごぼう (100g)
- れんこん (100g)
- こんにゃく (1枚)
- 戻した干しいたけ (4枚)
- にんじん (100g)
- 水菜 (適量)
- 油 (大さじ2)
- A【しょうゆ (大さじ3)、砂糖 (大さじ3)】
- B【しょうゆ (大さじ2)、砂糖 (大さじ1)、みりん (大さじ3)、粉末だし (小さじ1強)】
- 水 (適量)
- うま味調味料 (少々)

【作り方】

- ①鶏肉は一口大のそぎ切りにする
- ②ごぼうは乱切りにし、水に放してあく抜きする。れんこんは乱切りに、こんにゃくは1センチの厚さに切って手綱にする。これらをそれぞれゆでる
- にんじんの1/4は型抜きし、残りは乱切りに、しいたけは4つに切る
- 鍋にAを煮立て、①を煮て取り出し、煮汁は取っておく
- 鍋に油を熱し、②、③の順にいため、④の煮汁、Bと水をひたひたに加え落としぶたをしてやわらかくなるまで煮る
- ⑤に④の鶏肉を入れてひと煮立ちさせ、うま味調味料をふって味を調え器に盛る。水菜と型抜きしたにんじんを飾る



『仲よしこよし、この世であなたが一番』
撮影 仲村吉一さん(倉吉市)

「お便りいただいたのは9年前。幾枚かのオシドリのはがきを見て、81歳になった私は今も懐かしく、無礼ながらお便りしました」東京都小金井市、岩野さんの書き出しです。「出征した医師の兄がオシドリの絵を送ってくれました。兄との思い出です。鳥取県日野町のオシドリを新聞で見たと、東京の日野市と勘違いしました。5年前、念願がなって級友と御地を訪れ、お会いできてよかったです。今は腰痛で電車に乗れませんが、オシドリが懐かしいです」胸がキュンとなるうれしいお便りでした。

【連絡先】 オシドリグループ事務局
森田(電話72 0271)

オシドリ
たかす
うれしいお便り

VOL. 131

